



Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery,  
Nara Medical University

## 2016年 Facebookページ投稿記事

<https://www.facebook.com/otolaryngologyhnsnaramed/>



2016年1月10日(日) 1:22 UTC+09



本日第52回畝火会新年総会・畝火研究会学術講演会が奈良ホテルにて開催されました。今年度新入局員の大塚先生、西村在先生が講演を行いました。



2016年1月10日(日) 1:30 UTC+09



敵火会に引き続き奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室開講70周年お祝いの会が開催されました。



2016年1月10日(日) 10:15 UTC+09



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんがプロフィール写真を変更しました。



2016年1月10日(日) 13:29 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。昨日無事当教室開講70周年祝賀会を終えました。多くの先生方にお運びいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

遅ればせながら年頭のご挨拶をさせていただきます。新年明けましておめでとうございます。今年の干支は申。猿で想起される歴史上の人物は豊臣秀吉です。彼のコトバに「人はただ、さし出づるこそ、よかりけれ。戦のときも先駆けをして。」とあります。また、徳川家康も同じようなコトバ「一手の大將たる者が、味方の諸人のぼんのくぼを見て、敵などに勝てるものではない。」と述べています。指導者が後ろに構えて味方の背中を眺めているようでは、強くはなれない。強い集団になるためには、指導的立場にいる者が率先して前に出て手本を見せよ、という意味であると解釈します。来年度からスタートする新専門医認定制度では、指導医という立場が重要視されるようになりました。一定の条件を満たした指導医が指導してこそ、専攻医は専門医を取得できます。当教室をより強い集団にするために、先生方一人一人が臨床経験の積み重ね、学会発表や論文発表といった研究活動を含めて、一定の条件を満たすべく日々研鑽を続け、指導医として専攻医を専門医へと導くように心掛けていただきたいと思います。

本年はLucky Catを部屋に飾らせていただきたく思います。赤は健康運、青は学業運、白は金運ですので、当教室といたしましてはそれぞれ臨床業績、研究業績、研究費獲得となります。そして何よりも魅力ある教室として、多くの優秀な人材を招き入れたく思います。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



2016年1月15日(金) 18:54 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。本日は年明け初めての2週ポリクリ(新5回生)の総括をさせていただきました。現在この5名の他に選択ポリクリ(新6回生)の7名が耳鼻咽喉科を回って来て来てくれています。それぞれの学生さんが次のステップでも耳鼻咽喉科を選んでくれるよう素敵な耳鼻咽喉科をアピールしていきたいです。冷え込むようですので風邪をひかないよう良い週末をお迎えください。



2016年1月29日(金) 17:55 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。本日は日本頭頸部外科学会@名古屋から帰奈良しての2週ポリクリ(新5回生)総括でした。関西各地は雨模様のようにです。良い週末をお過ごしください。



2016年1月29日(金) 21:40 UTC+09







奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは太田 一郎さん、他4人と 名古屋国際会議場にいます。  
平成28年1月28-29日、第26回日本頭頸部外科学会が名古屋国際会議場で開催されました。当科からは、太田講師、木村助教が発表し、北原教授が座長をしました。さらに現在、当科で臨床実習中の5回生の学生さん達も一緒に参加し、大いに勉強してもらいました！この学会は、外科手技を中心とした講演が幅広く企画され、臨床直結の面白い学会です。もちろん夜も大いに盛り上がりました。主催の藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科学教室の皆様ありがとうございました！



2016年2月4日(木) 17:47 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは北野 公一さんと一緒にいます。



いつもありがとうございます。お陰様で本日当FBサイトへの「いいね！」がちょうど500件に達しました！！非常に嬉しく思います。ちなみに記念すべき当FBサイト「いいね！」500人目は信州大学の工藤先生です。応援ありがとうございます。耳鼻咽喉科業界全体が盛り上がり発展していくよう、力を合わせて参りましょう。

この非常に良い流れに乗りまして、来年度の入局者が決定しました。今回も大坂正浩先生の多大なるご協力のお蔭、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



2016年2月12日(金) 20:29 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。本日は2週ポリクリ総括のある金曜日でした。額帯鏡をしてくれている学生さんがいますが、当科では額帯鏡をポリクリ班ごと、各個人に貸し出しています。以前、額帯鏡は聴診器とならび医師全体のシンボルでした。その後、各科が領域別に細分化されるにつれ、額帯鏡は耳鼻科だけのモノになりました。さらに、ヘッドライトやファイバーの台頭で、耳鼻科でも額帯鏡を使用しなくなってきました。

額帯鏡よりヘッドライトと思うのですが、患者さんを診察する外来や病棟には共有のヘッドライトを置きますので、必ずしもヘッドライトを貸し出す必要は無く。選択ポリクリ学生や初期研修医には各個人に用意して良いかも知れません。他施設ではどうしているのでしょうか？



2016年2月24日(水) 19:08 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。週末が前期入試のため、本日水曜に2週ポリクリ総括と8週ポリクリ総括を続けて行いました。2ポリと8ポリとを続けて教えてみますと、2ポリの内容を理解した上で8ポリを経験し、ステップ・アップできているのが良くわかります。2ポリの諸君是非8ポリへ。8ポリの諸君お疲れ様でした。



2016年2月25日(木) 21:24 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTaeko Itoさん、他2人と一緒にです。

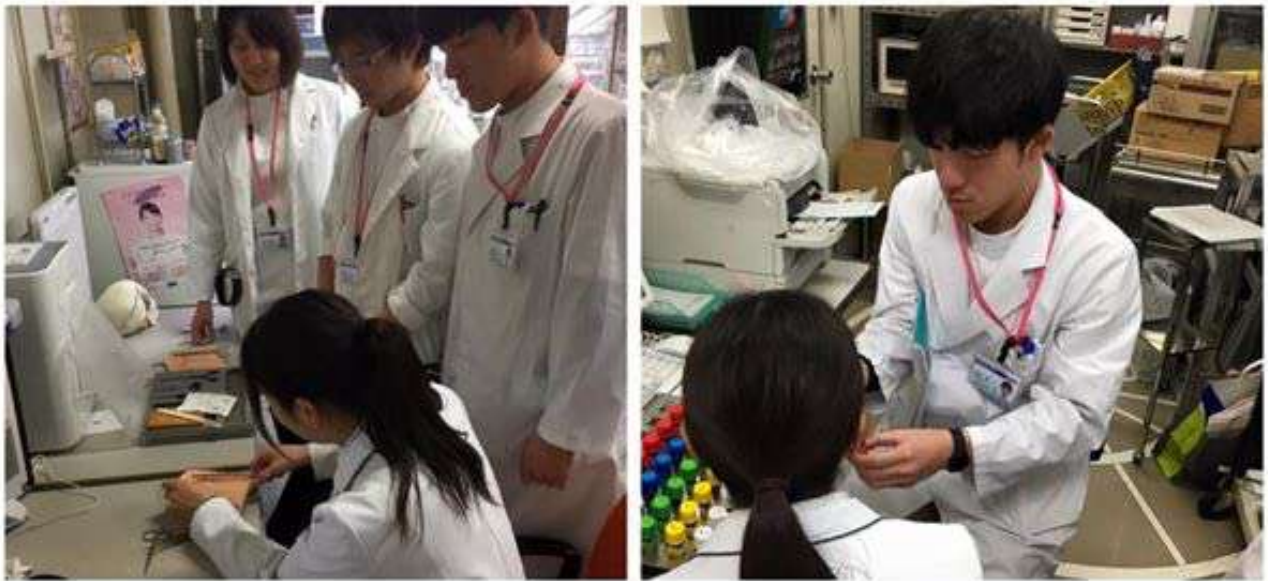
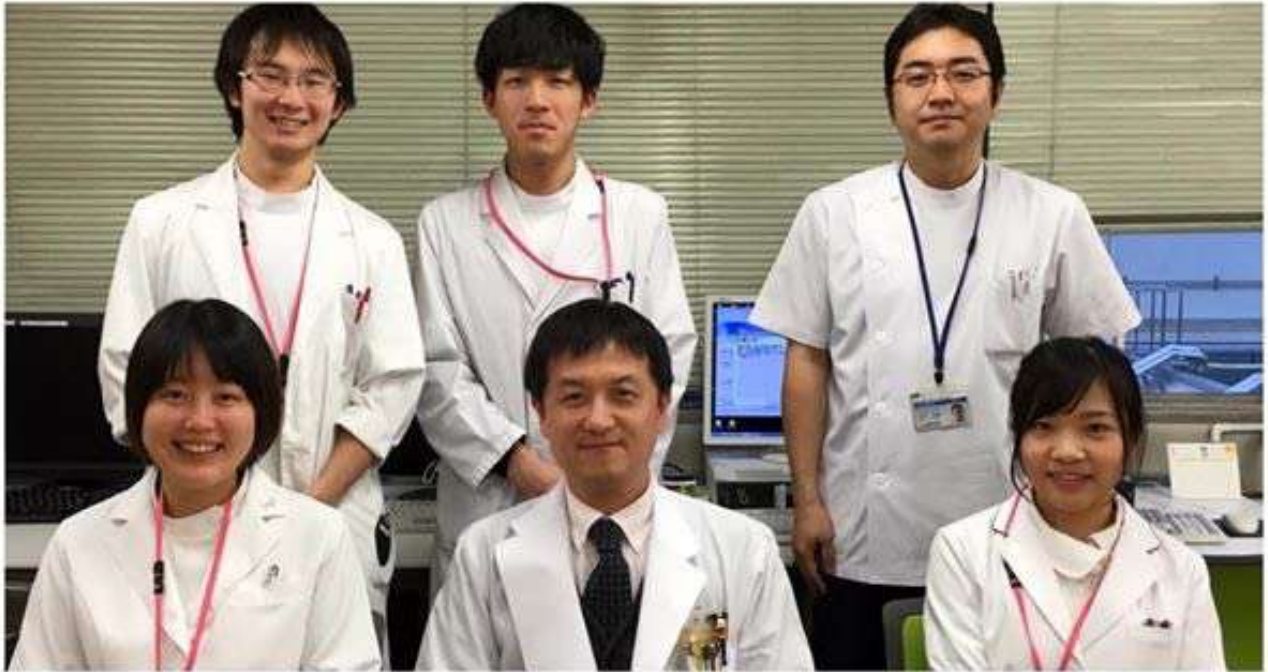


昨日は4・8週ポリクリ送別会でした。今年から奈良医大でも臨床参加型実習が始まり、教官側も手探りの中での指導となりましたが、5年生7名は一生懸命実習に取り組んでいただきました。また近い将来に一緒に働けるのを楽しみにして、送り出したと思います。



2016年2月26日(金) 18:30 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは山下 哲範さんと一緒にいます。



本日は8週ポリクリ第一ブロックの最終日でした。朝早くから患者様のベットサイドに行ったり、長時間にわたるオペに入ったりと大変だったかもしれませんが、最後まで頑張ってくださいました。



2016年3月6日(日) 17:36 UTC+09

# 日本耳鼻咽喉科学会 大阪地方連合会

第336回 例会

日 時：平成28年3月5日(土) 午前11時6分より

- 1) 耳下腺拡大全摘術における顎関節包再建の工夫  
○ 木村 隆浩、上村 裕和、太田 一郎、西村 在、  
山中 敏彰、北原 糺 (奈良医大)
- 21) 甲状腺癌手術症例における反回神経麻痺の臨床学的検討  
○ 蓮川 昭仁、三上 慎司、北原 糺 (奈良医大)  
大山 寛毅 (日生)
- 24) 当科におけるIgA腎症の扁桃摘についてー慢性扁桃炎との比較ー  
○ 尾崎 大輔、岡本 倫朋、米山 恵嗣、藤田 信哉 (奈良県総合医療センター)  
北原 糺 (奈良医大)
- 26) 再手術をSWING法(原法)で行った上顎洞真菌症の1例  
○ 阪上 剛、岡本 英之 (市立奈良)  
北原 糺 (奈良医大)
- 37) 咽頭・食道壁内膿瘍の1例  
○ 大山 寛毅、赤羽 誉、細野 研二、岡安 唯 (日生)  
河田奈都子 (同 消火器内科)

昨日、大阪中之島で日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会が開催されました。奈良医大関連から5題が提出されており、新しい専門医研修制度、指導医認定制度に向けて良いスタートが切れそうです。敵火会の諸先生方には、大変お忙しいことと存じますが、お食事処も周囲にございます。是非ともご参加いただき、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



2016年3月11日(金) 23:59 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。本日は2週ポリクリの総括でした。皆様良い週末をお過ごしください。奈良医大は週末に後期試験、来週は謝恩会を迎えます。いよいよ年度末です。





2016年3月16日(水) 18:11 UTC+09



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは山下 哲範さん、Tadashi Kitaharaさんと一緒にです。  
昨日、奈良医大では卒業式が行われ、同日夜に謝恩会が行われました。謝恩会終了後に耳鼻咽喉・頭頸部外  
科でも、ささやかながら懇親会を開催させていただきました。



2016年3月19日(土) 11:40 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTaeko Itoさん、他4人と一緒にです。



昨日は耳鼻科スタッフの横田先生、B8スタッフの戒田さん・刀根君・藤田さんの送別会でした。新天地でのさらなる活躍を期待しております！



2016年3月25日(金) 20:44 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。年度末の2週ポリクリ総括です。この班は6名で男女半々。当科は女性医師にも優しい環境作りに力を入れております。

ところで学生さんのお一人が青白のテキストを掲げています。耳鼻科月刊誌の先月号「めまい・ふらつきの診かた・治しかた」です。僭越ながら私が編集企画させていただき、全国の著名なめまい専門医の先生方をお願いして執筆いただいた号です。最後を当科・山中がリハビリの話で結んでおり、とくに奈良医大関係者には是非とも手に取っていただきたい仕上がりになっております。

学生さんは明日から1週間ほど春休みだそうです。事故や怪我の無いよう、良い年度末の休暇をお過ごしください。



2016年3月27日(日) 10:34 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTaeko Itoさんと一緒にいます。



耳鼻科外来はまさに戦場のようにはたはたと大変忙しい場所だと思います。その耳鼻科外来を長年にわたり支えてくださった看護師・植田みさよさんが年度末退職となりました。本当にありがとうございました。



2016年3月31日(木) 21:25 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは木村 隆浩さん、他3人と一緒に。



本日をもって3年間B8病棟(耳鼻咽喉科、総合診療科、血液内科)の師長をつとめていただいた永野師長が異動になりました。長い間お世話になりました。



2016年4月4日(月) 21:43 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは北野 公一さんと一緒にいます。



4月1日より、後期研修医の北野先生と一緒に働くことになりました。まずは、耳鼻咽喉科のイロハから研修していただくことになります。しっかりとした将来像を持ったDr.です。よろしくお願いいたします。



2016年4月6日(水) 18:23 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは大山 寛毅さんと一緒にいます。



2年間の関連病院での勤務を経て大山先生が奈良医大に復帰しました。大山先生の特徴は、ズバリその優しさです！2年間の経験をいかして新しい風を吹き込んでくれると思います。



2016年4月15日(金) 18:26 UTC+09



[About Us](#) | [Request Appointment](#) | [Pre-Register](#) | [Bill Pay](#) | [Make a Gift](#) | [View All Quicklinks](#)



**Massachusetts  
Eye and Ear<sup>®</sup>**  
sense life. experience life.

Text Size: ⊖ ⊕    Contrast: On Off

Enter Keyword(s)  Entire Site

[Patient and Visitors](#) | [Specialties and Services](#) | [Research](#) | [Education](#) | [Find a Doctor](#) | [Locations](#) | [For Medical Professionals](#)

Mass. Eye and Ear > Education > Otolaryngology > Calendar

- Education**
- Otolaryngology
- Medical Student Education
- Residency Program
- Faculty
- Fellowship Program
- Didactic Curriculum
- Surgical Training Laboratory
- Calendar**
- Publications

**Contact Us Today!**

**617-523-7900**

or Use Our Simple Online Form to Give Us Feedback

+

## Calendar



**HARVARD** MEDICAL SCHOOL | DEPARTMENT OF Otolaryngology

APR MAY JUN JUL AUG SEP OCT NOV DEC JAN FEB MAR

### EPL Seminar: Tadashi Kitahara, M.D., Ph.D., Professor and Chairman, Department of Otolaryngology, Nara Medical University

<b>WHEN</b>	Friday, April 29, 2016, 4 – 5pm		<p><small>Location: 4th Floor Conference Room 243 Charles Street Boston, MA 02114</small></p>
<b>WHERE</b>	4th Floor Conference Room 243 Charles Street Boston, MA 02114		<p><small>Speaker: Tadashi Kitahara, M.D., Ph.D., FACS Professor and Chairman, Department of Otolaryngology, Nara Medical University Nara, Japan Nara Medical University Chair, Otolaryngology</small></p>
<b>INSTITUTION</b>	Mass. Eye and Ear		<p><small>Host: Joseph B. Nadler, Jr., M.D. Professor of Otolaryngology Massachusetts Eye and Ear Boston, MA Nara Medical University Chair, Otolaryngology, Nara Medical University Nara, Japan</small></p>
<b>CATEGORIES</b>	Department Meeting, Research Seminars, Conferences and Symposia		
<b>COURSE DIRECTORS</b>	Dr. Charles Liberman		







耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。今年度・新5回生の2週ポリクリ総括です。彼らはこれから2年後に医師となり、さらにその2年後に専門を選ぶ若き医師の卵です。多様性を受け入れられる柔軟な医師には、多様な経験を積んでこそなることができます。奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学では、海外留学もその重要なツールの一つとして提供していきたいと考えています。

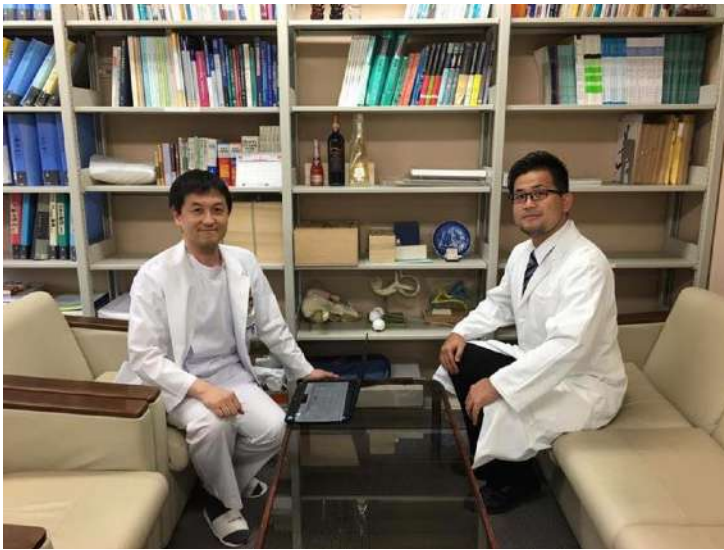
今月末にハーバード大学医学部耳鼻咽喉科にて、招待講演をさせていただく機会に恵まれました。未だ謎多き疾患「メニエール病」について、お話しさせていただく予定です。そして以前から親交のある主任教授・Bradley Welling先生、前教授・Joseph Nadol先生と面談させていただき、奈良医大耳鼻咽喉科とハーバード耳鼻咽喉科との今後の連携を深めて参りたく考えています。「ハーバードで耳鼻咽喉科を勉強してみたい」も、奈良医大耳鼻咽喉科を進路として選ぶ理由の一つになるように。

URL: <http://www.masseyeandear.org/research/otolaryngology/events>



2016年4月18日(月) 23:06 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTadashi Kitaharaさんと一緒にいます。



本日、枚方より前期研修医の前阪先生が医局・病院見学に来られました。今後歩まれる進路の参考になることを願っています。



2016年4月29日(金) 20:51 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原(代理仮面)です。今週はボストンで講演があり、ハーバードの先生方に奈良医大耳鼻咽喉科の真髄を披露しています！そこで分身の術での2週ポリクリ総括となりました。今後も奈良での成果を世界に発信し、県民の福祉と健康に還元して参ります。当教室といたしましても、彼らの様な好奇心旺盛な若い力を結集し、世界に羽ばたく医師の育成に注力しています。

皆様、良い週末、GWをお迎えください。



2016年5月1日(日) 17:14 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTadashi Kitaharaさんと一緒にいます。



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。GWを利用してハーバード大学を訪問しております。当初の予定通り、耳鼻咽喉科の主任教授・Bradley Welling先生、前教授・Joseph Nadol先生との面談ののち、「メニエール病と内リンパ水腫」に関する講演をさせていただきました。

また、耳鼻咽喉科における様々な分野の研究室の現状を見学させていただきました。現在、東北大学、筑波大学、慶応大学、大阪大学からの留学生が日夜研究に勤しんでいます。近い将来、当科からも人材交流を通して、さらにハーバード大学との連携を深めて参ります。

折角ボストンまでやって来ましたので、ニューハンプシャー州ダートマス大学血液腫瘍内科の准教授・白井敬祐先生にお会いしてから帰国します。頭頸部外科において腫瘍内科部門は非常に重要です。白井先生は近畿大学奈良病院の非常勤講師を兼任されてますので、奈良県内で定期的な講演を予定しています。適宜アナウンスして参ります。



2016年5月6日(金) 14:23 UTC+09

いつもありがとうございます。お陰様で今しがた当FBサイトへの「いいね！」が600件を越えました。とても嬉しいことです。皆様のご期待にそえるよう頑張って参ります。ちなみに当FBサイト「いいね！」600人は愛知県名古屋市のTU様です。応援ありがとうございます。



2016年5月14日(土) 10:19 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは北野 公一さん、他4人と一緒にです。

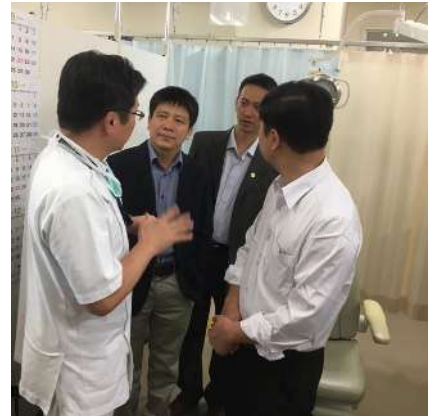


昨日はB8病棟の合同歓送迎会でした。長い間病棟、外来を支えていただいた永野師長、横山主任、お疲れ様でした。

また、4月から新しく谷口師長をお迎えし、5人の新人ナースと一緒に働くことになりました。そして耳鼻咽喉科においては、清水先生がTexas大学から、大山先生が日生病院から復帰され、北野先生が後期研修医として加わりました。今後ともよろしく願いいたします。



2016年5月18日(水) 17:59 UTC+09



本日ベトナム・ハノイのBACH MAI病院ENT DepartmentのLE CONG DINH教授以下4名の先生方が奈良医大を訪問され、奈良県立医科大学附属病院ならびに耳鼻咽喉・頭頸部外科を見学されました。



2016年5月19日(木) 19:52 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは山下 哲範さん、Tadashi Kitaharaさんと一緒に。



第117回日本耳鼻咽喉科学会通常総会・学術講演会が名古屋国際会議場で開催されております。

本日は当科から山中めまいセンター病院教授、成尾講師が発表しました。研修医・学生セッションに本学の学生6人と研修医1名が参加しました。エディー中村氏のビールのお話は大変興味深いモノでした。





2016年5月19日(木) 19:55 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原(代理仮面)です。今週は名古屋で日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会が行われています。当教室スタッフも発表、座長を含めて多数参加しています。その最中も、2週ポリクリの学生さんは、しっかりと手術に、外来・病棟実習に頑張ってくださいました！8週ポリクリの学生さんたちは、上述の日耳鼻総会に参加して共に勉強しています！この中から数多くの耳鼻咽喉科医が生まれることを願います！皆様、良い週末をお迎えください。



2016年5月27日(金) 11:20 UTC+09

**第39回**  
**日本顔面**  
**神経学会**

患者からみた顔面神経麻痺、  
医師から診た顔面神経麻痺、  
他者から見た顔面神経麻痺

2016年  
会期 **5月26日(木)・27日(金)**

会場 **大阪国際会議場**

会長 **土井 勝美**  
(近畿大学医学部耳鼻咽喉科学講座 教授)



第39回顔面神経学会が大阪国際会議場にて開催されています。当科では昨日北原教授が座長を務め、本日山下助教が症例報告の発表を行いました。



2016年5月30日(月) 13:42 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは田邊 修一さん、他3人と一緒に。



平成28年5月29日曜日、第2回畝火会ゴルフコンペが春日台カントリークラブで開催されました。昨年と同様、松永 喬先生、細井裕司先生、森 望先生もご参加くださいました。天気予報通り、お昼過ぎから小雨がぱらつきましたが、プレーに支障が出るほどではありませんでした。

優勝は田辺先生、シニアの部優勝は松永先生でした。おめでとうございます。今後はさらに若い世代の先生方の参加も募っていきたく思います。



2016年6月3日(金) 20:08 UTC+09



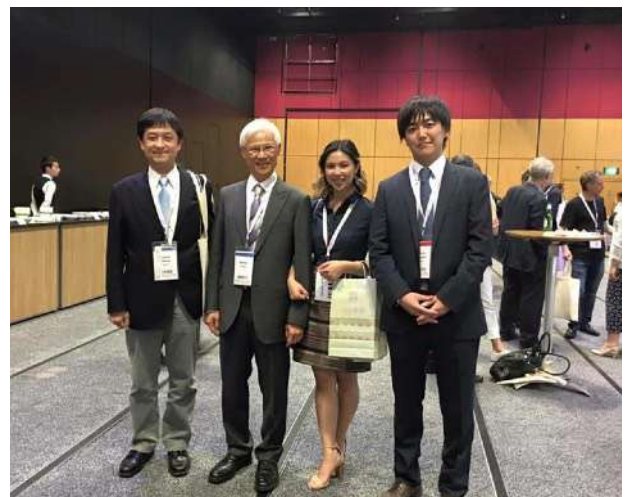
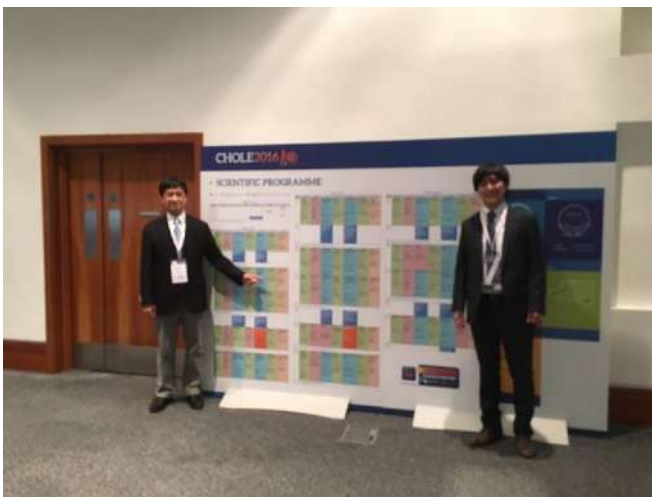
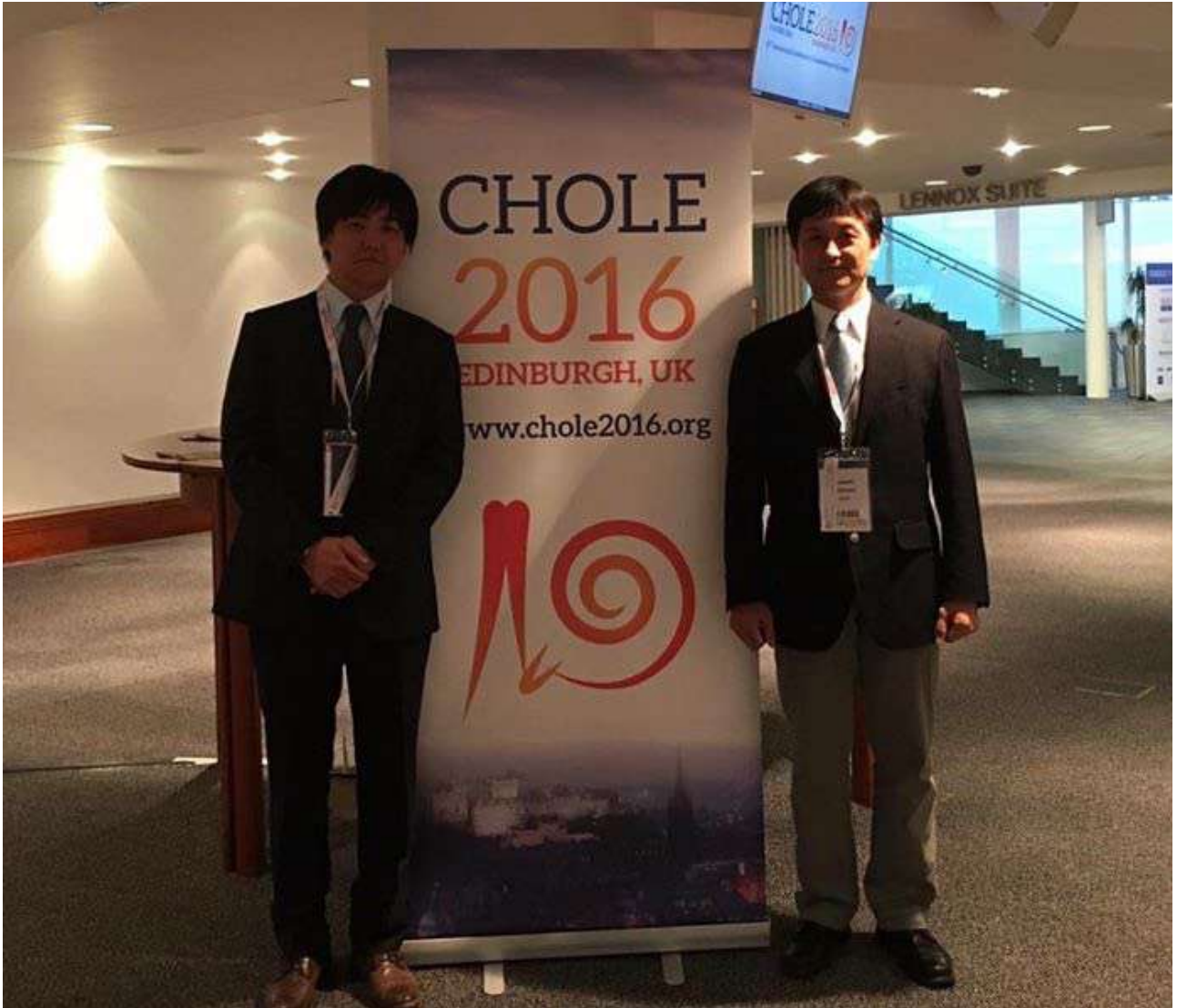
耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。5年生2週ポリクリ総括は私のHarvard訪問と日耳鼻総会参加で2回抜けてしまいましたが、代理仮面と称する有能な医局長が上手に穴埋めをしてくれました。本日は久しぶりに私自身が総括させていただきました。

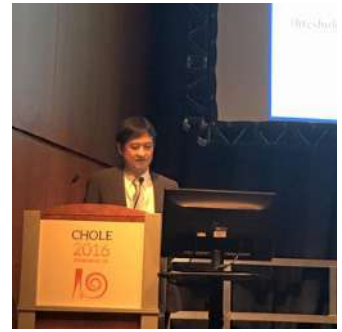
日耳鼻総会でも「夢と抱負」を述べさせていただきましたが、「教育」「診療」「研究」の3本柱で奈良医大耳鼻咽喉科を盛り上げ、奈良医大自身を盛り上げ、さらには日本の耳鼻咽喉科を盛り上げていくことができれば、と考えております。



2016年6月9日(木) 15:59 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTadashi Kitaharaさん、Masaharu Sakagamiさんと一緒に  
です。





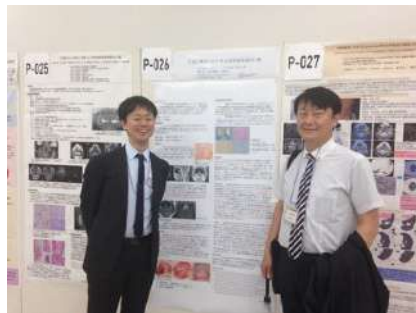


英国エディンバラで開催されている第10回国際真珠腫学会に北原教授、阪上医員が参加しました。北原教授はラウンドテーブルにて口演を、阪上医員はポスター発表を行いました。日本からも大勢の先生方が参加されており、大変有意義な交流を持つことができました。今後、当科からも国際学会でより多くの発信ができればと思っております。



2016年6月10日(金) 20:29 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは太田 一郎さん、他4人と一緒に。







6月9～10日、埼玉県大宮市で第40回日本頭頸部癌学会が開催されました。当科からは腫瘍グループが参加・発表しました！上村講師が口演および学術セミナーを担当し、太田講師、三上院生、西村(在)医員が口演を、木村助教がポスター発表を行いました。また、研修医の長濱先生も参加してくれました。日本の頭頸部がんと戦う仲間と昼夜を問わず大いに交流しました。また明日からの診療・研究に反映して行きたいと思えます！

さらに学会前日(6/9)に行われる恒例の頭頸部癌基礎研究会も第10回を迎え、100名を超える参加者で盛会に終わりました。今後は太田講師が事務局を担当します。こちらもよろしくお願ひします。FBも作成されますのでこちらもご覧ください。

では、良い週末を！



2016年6月11日(土) 21:10 UTC+09

**第25回奈良県耳鼻咽喉科感覚医学講習会ご案内**

講師  
新結の秋、先生におかれましてはご多忙のこととお慶び申し上げます。  
さて、このたび「第25回奈良県耳鼻咽喉科感覚医学講習会」を下記の要領にて開催致します。  
ご多忙とは存じ上げますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。  
謹白

記

日時 平成28年6月11日(土曜日)16時50分より  
場所 奈良ホテル 新館5F 「金剛の間」  
※例年と会場が異なりますので御注意ください。  
奈良市高畑町1096 Ⅱ (0742) 26-3300

製品紹介 16:50~17:00 『アゲホス顆粒&インソバイド』 興和創薬株式会社  
開会の挨拶: 近畿大学医学部奈良病院 耳鼻咽喉科 教授 家根 良有 先生

特別講演1. 17:00~18:00  
座長: 天理よろづ相談所病院 耳鼻咽喉科 部長 堀 龍介先生  
『人工聴覚器医療の現状と未来』  
近畿大学 医学部 耳鼻咽喉科  
教授 土井 勝美 先生

特別講演2. 18:00~19:00  
座長: 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座 教授 北原 礼先生  
『感音難聴の基礎と臨床』  
筑波大学 医学医療系 耳鼻咽喉科  
教授 原 晃 先生



本日第25回奈良県耳鼻咽喉科感覚医学講習会が開催されました。特別講演には土井勝美近畿大学教授と原晃筑波大学教授をお招きし、人工感覚器の現状と未来、感音難聴の基礎と臨床につきそれぞれご講演いただきました。



2016年6月17日(金) 18:40 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。5回生2週ポリクリ総括の時間がやって参りました。彼らが医師になる2年後までに、奈良県下の連携病院に充実した布陣を敷くべく、slowですがsteadyに準備を進めております。このあと夜の部では、その立役者とも言うべき成尾一彦先生、清水直樹先生の送別会が開かれます。お二人とも臨床能力、研究能力に長けた先生方ですので、それぞれ奈良県総合医療センター、近畿大学奈良病院の耳鼻咽喉科をさらに発展させてくださるものと期待しております。学生の皆さんはポリクリで研修医の皆さんは初期研修で、是非これらの病院の耳鼻咽喉科も回っていただければ幸いです。



2016年6月18日(土) 1:42 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはTadashi Kitaharaさん、他2人と一緒に。





本日、長年奈良医大耳鼻科を牽引していただきました成尾先生、清水先生、並びに岩田看護師の送別、また松倉看護師の歓迎会が開かれました。細井学長も出席いただき盛大な会になりました。



2016年6月19日(日) 11:17 UTC+09



梅雨の時期に入り、奈良も雨が降ったり止んだりとなっております。残念ながら、本日予定していた麻酔科さんとの親善野球試合は中止になってしまいました。今年はユニフォームを新調して、初お披露目させていただき予定であったため、例年にも増して気合いが入っていたところでした。次回は秋頃に試合をお願いしたいと考えてます。



2016年6月24日(金) 2:06 UTC+09

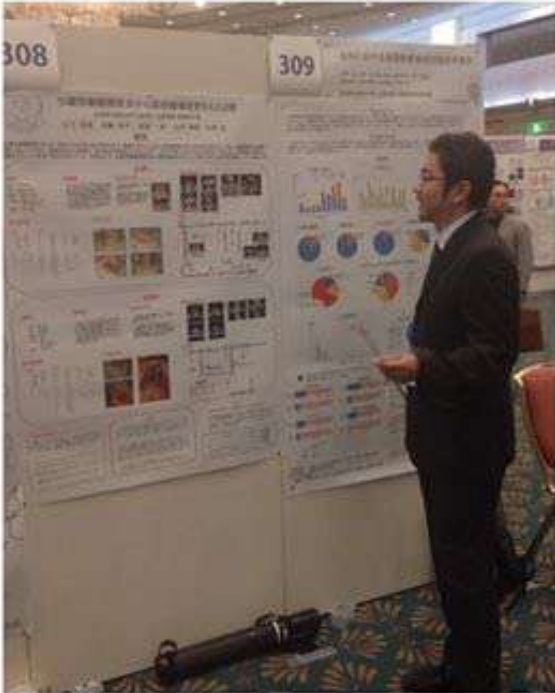
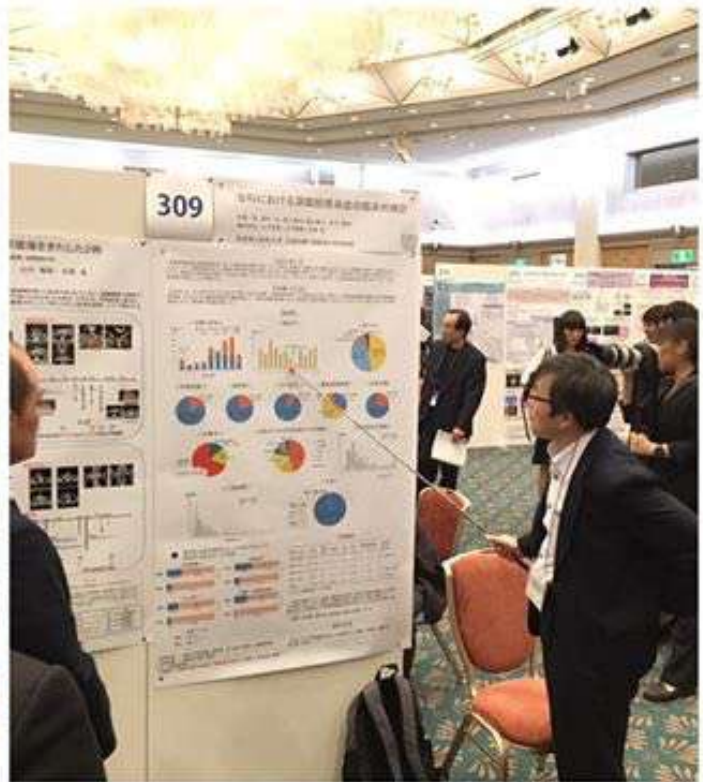
奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは宇野 春日さん、他5人と一緒にです。



第78回耳鼻咽喉科臨床学会学術講演会が鹿児島で開催されております。本日、当科からは、北原教授、山中病院教授が座長を務め、木村診療助教、伊藤大学院生、そして4回生の宇野さんが学術講演を行いました。懇親会では辛島美登里さんのライブを堪能させていただきました。サイレント・イブは今でも心震わせる名曲ですね。また懇親会において、奈良医大耳鼻咽喉・頭頸部外科が『発表数が多い施設ランキング』で堂々2位となり、表彰されました。1位の山口大学耳鼻咽喉科とは、発表数は同数でしたが、演題登録の平均日時で遅れをとり、一歩とどきませんでした。これからも、奈良医大からの発信を続けて行きたいと思っております。



2016年6月24日(金) 17:17 UTC+09



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは成尾 一彦さん、山下 哲範さんと一緒に。  
学会2日目(最終日)、本日は成尾講師と山下助教がポスター発表を行いました。最終日も桜島の頂は拝むことができませんでしたが充実した学会となりました。





2016年7月1日(金) 20:57 UTC+09



NCBI Resources How To Sign In to NCBI

PubMed.gov US National Library of Medicine National Institutes of Health

PubMed Advanced Search Help

Format: Abstract

Send to - Save Items Add to Favorites Recent Activity Turn Off Clear Your browsing activity is empty.

[PLOS One](#), 2016 Jun 30;11(6):e0158309. doi: 10.1371/journal.pone.0158309.

**A Two-Year Randomized Trial of Interventions to Decrease Stress Hormone Vasopressin Production in Patients with Meniere's Disease-A Pilot Study.**

Kitahara T<sup>1,2</sup>, Okamoto H<sup>3</sup>, Fukushima M<sup>4</sup>, Sakaqami M<sup>4</sup>, Ito T<sup>1</sup>, Yamashita A<sup>1</sup>, Ota I<sup>1</sup>, Yamanaka T<sup>1</sup>.

Author information

**Abstract**

Meniere's disease, a common inner ear condition, has an incidence of 15-50 per 100,000. Because mental/physical stress and subsequent increase in the stress hormone vasopressin supposedly trigger Meniere's disease, we set a pilot study to seek new therapeutic interventions, namely management of vasopressin secretion, to treat this disease. We enrolled 297 definite Meniere's patients from 2010 to 2012 in a randomized-controlled and open-label trial, assigning Group-I (control) traditional oral medication, Group-II abundant water intake, Group-III tympanic ventilation tubes and Group-IV sleeping in darkness. Two hundred sixty-three patients completed the planned 2-year-follow-up, which included assessment of vertigo, hearing, plasma vasopressin concentrations and changes in stress/psychological factors. At 2 years, vertigo was completely controlled in 54.3% of patients in Group-I, 81.4% in Group-II, 84.1% in Group-III, and 80.0% in Group-IV (statistically I < II = III = IV). Hearing was improved in 7.1% of patients in Group-I, 35.7% in Group-II, 34.9% in Group-III, and 31.7% in Group-IV (statistically I < II = III = IV). Plasma vasopressin concentrations decreased more in Groups-II, -III, and -IV than in Groups-I (statistically I < II = III = IV), although patients' stress/psychological factors had not changed. Physicians have focused on stress management for Meniere's disease. However, avoidance of stress is unrealistic for patients who live in demanding social environments. Our findings in this pilot study suggest that interventions to decrease vasopressin secretion by abundant water intake, tympanic ventilation tubes and sleeping in darkness is feasible in treating Meniere's disease, even though these therapies did not alter reported mental/physical stress levels.

**TRIAL REGISTRATION:** [ClinicalTrials.gov](#) NCT01099046

PMID: 27362705 DOI: 10.1371/journal.pone.0158309  
[PubMed - as supplied by publisher]



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。恒例の5回生2週ポリクリ総括の時間がやって参りました。

メニエール病というめまい難聴疾患は原因不明です。内耳の水ぶくれであることは80年近く前に証明されましたが、未だ絶対的な治療法は見つかっていません。メニエール病とストレスとの関係性は昔から取り沙汰されていましたが、私個人的には患者様に「ストレスの無いゆったりとした生活を営みなさい」という、厳しい現代社会においてある意味、非現実的なアドバイスは極力口にしたくありませんでした。

メニエール病に対して様々な種類の保存的治療を試みたとき、ストレスの度合いはそのままでも、ストレス・ホルモンである抗利尿ホルモンの血中濃度が低く抑えられている症例でめまい難聴に対する有効率が高いという結果が出ました。この業界の大先輩があるとき「メニエール病は何か新しい治療法を試してみると最初は何でもよく効くんだよ」とおっしゃいました。様々な治療法がいくつか共通のプロセスを経て効くとすれば、その一つが抗利尿ホルモンであるのかも知れません。



2016年7月7日(木) 17:04 UTC+09



平成29年度・奈良県立医科大学・耳鼻咽喉科・専門研修プログラムに基づき、下記のごとく後期研修医（専攻医）の募集を開始いたしました。詳しくはホームページをご参照ください。

- プログラムの名称 平成29年度 奈良医大 耳鼻咽喉科 専門研修プログラム
- プログラムの目的 耳鼻咽喉科医師としての人格と涵養に努め、耳、鼻・副鼻腔、口腔咽喉頭、頭頸部のすべての領域において幅広い臨床能力を習得し、「国民・県民に良質で安心できる標準的医療を提供する」専門医を育てる。



●基幹研修施設

奈良県立医科大学附属病院

●関連研修施設

奈良県総合医療センター

奈良県西和総合医療センター

市立奈良病院

済生会中和病院

大和高田市立病院

日生病院

ルランド総合病院

近畿大学奈良病院

●研修開始時期と期間

平成29年4月1日～平成33年3月31日

各関連研修施設の研修時期は後期研修医(専攻医)によって適宜変更。

●応募方法

募集定員：4名。

応募期間：

平成28年7月7日～集まりしだい選考。

応募資格：

日本国の医師免許証を有する。

臨床研修修了登録証を有する。

応募書類：

願書、履歴書、医師免許証の写し、臨床研修修了証の写し。

選考方法：

書類審査および面接により選考。

面接の日時・場所は別途通知。

問い合わせ先および提出先：

〒634-8522 奈良県橿原市四条町840

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

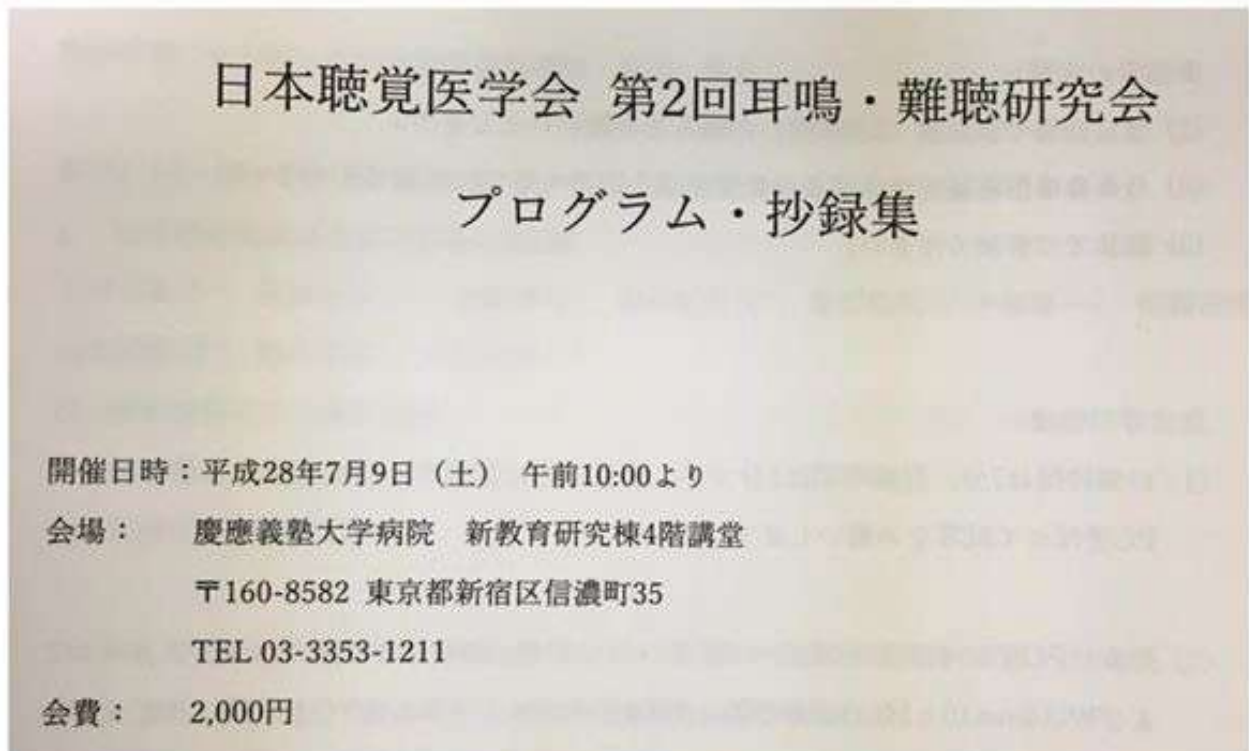
電話: 0744-22-3051; FAX: 0744-24-6844

E-mail: [akinori@naramed-u.ac.jp](mailto:akinori@naramed-u.ac.jp) or [mnatsuaki@naramed-u.ac.jp](mailto:mnatsuaki@naramed-u.ac.jp)

URL: <http://www.naramed-u.ac.jp/~oto/>



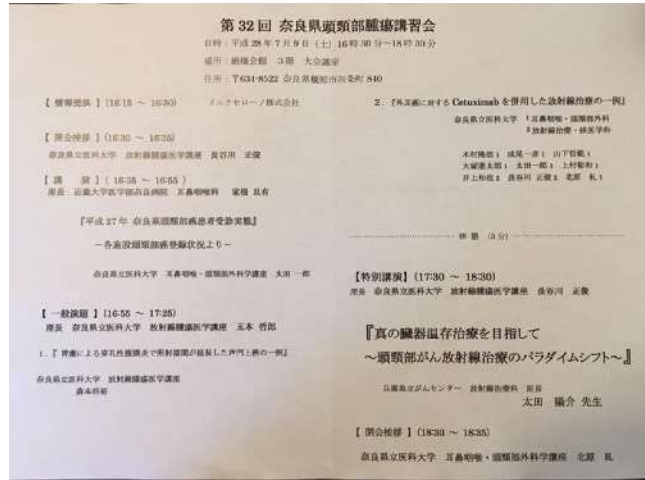
2016年7月9日(土) 15:29 UTC+09



本日、日本聴覚医学会 第二回耳鳴・難聴研究会が開催されております。当科からは山下助教が『サリチル酸耳鳴動物モデル再現の試み』について口演しました。この分野は動物行動実験の確立に難渋しているところであり、奈良医大からの発信で一歩でもすすめていければと思います。



2016年7月10日(日) 8:29 UTC+09



2016/07/09、奈良県立医大の巖櫃(いつかし)会館において第32回奈良県頭頸部腫瘍講習会が開催されました。当科から講演:2015年奈良県頭頸部癌患者受診実態として太田一郎講師が、一般演題として木村隆浩助教がそれぞれ発表しました。特別講演は兵庫県がんセンター放射線治療科の太田陽介先生が、"真の臓器温存を目指して—頭頸部がん放射線治療のパラダイムシフト—について分かりやすくお話し頂きました。頭頸部がん治療における放射線治療の役割の重要性を再認識させていただきました。皆様良い週末をお過ごしください。



2016年7月13日(水) 23:59 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは桑原 理充さん、他3人と一緒に。



祝: 桑原理充病院教授就任 本日、奈良県立医大形成外科の桑原理充先生の病院教授就任祝賀会が開催されました。北原教授をはじめ腫瘍グループの上村講師、太田講師が出席いたしました。当科、とりわけ頭頸部がん治療において、形成外科との連携なくして発展はありません。これまで以上に協力関係を構築していき、奈良医大の臨床の発展に貢献して参ります。桑原先生おめでとうございます！

@橿原ロイヤルホテル



2016年7月15日(金) 18:05 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。5回生2週ポリクリ総括の時間がやって参りました。夏休み前最後のポリクリでしたが浮足立つことなく長時間しっかり勉強してってくれました。選択ポリクリで是非ともまたお会いしたいですね。

ところで来年の選択ポリクリはまたも1科4週か8週です。どの科を選ぶか迷いますね。選択する際に耳鼻咽喉科の学会・研究会にも参加してみたい学生さんのために情報提供します。

2017年2月上旬、日本頭頸部外科学会@東京都

2017年2月下旬、日本嚥下医学会@東京都

2017年4月上旬、日本喉頭科学会@盛岡市

2017年4月中旬、日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー@旭川市

2017年5月中旬、日本耳鼻咽喉科学会総会@広島市

2017年5月下旬、日本顔面神経学会@宇都宮市

2017年6月上旬、日本小児耳鼻咽喉科学会@宇都宮市

2017年6月上旬、日本頭頸部癌学会@京都市

2017年6月中旬、奈良県感覚医学講習会@奈良市

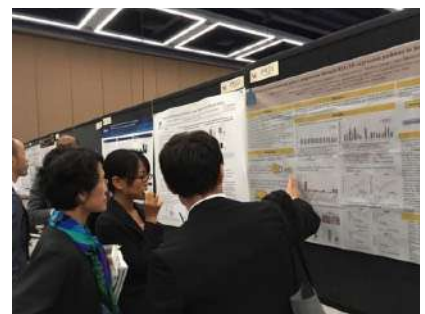
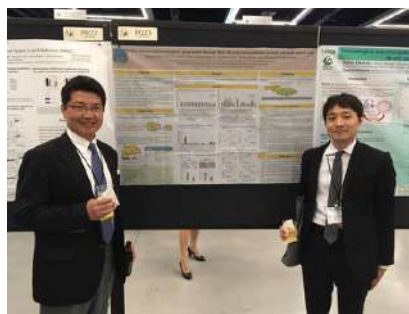
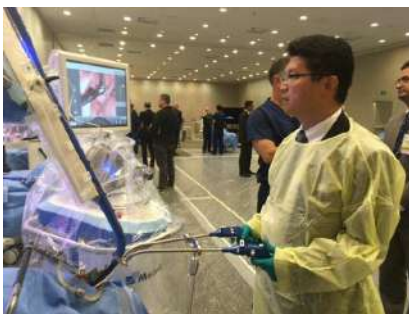
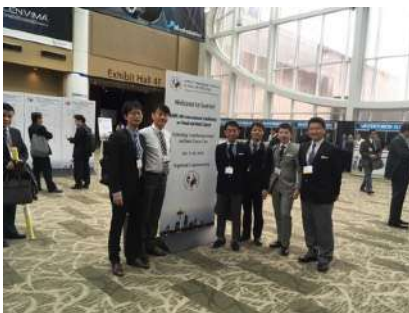
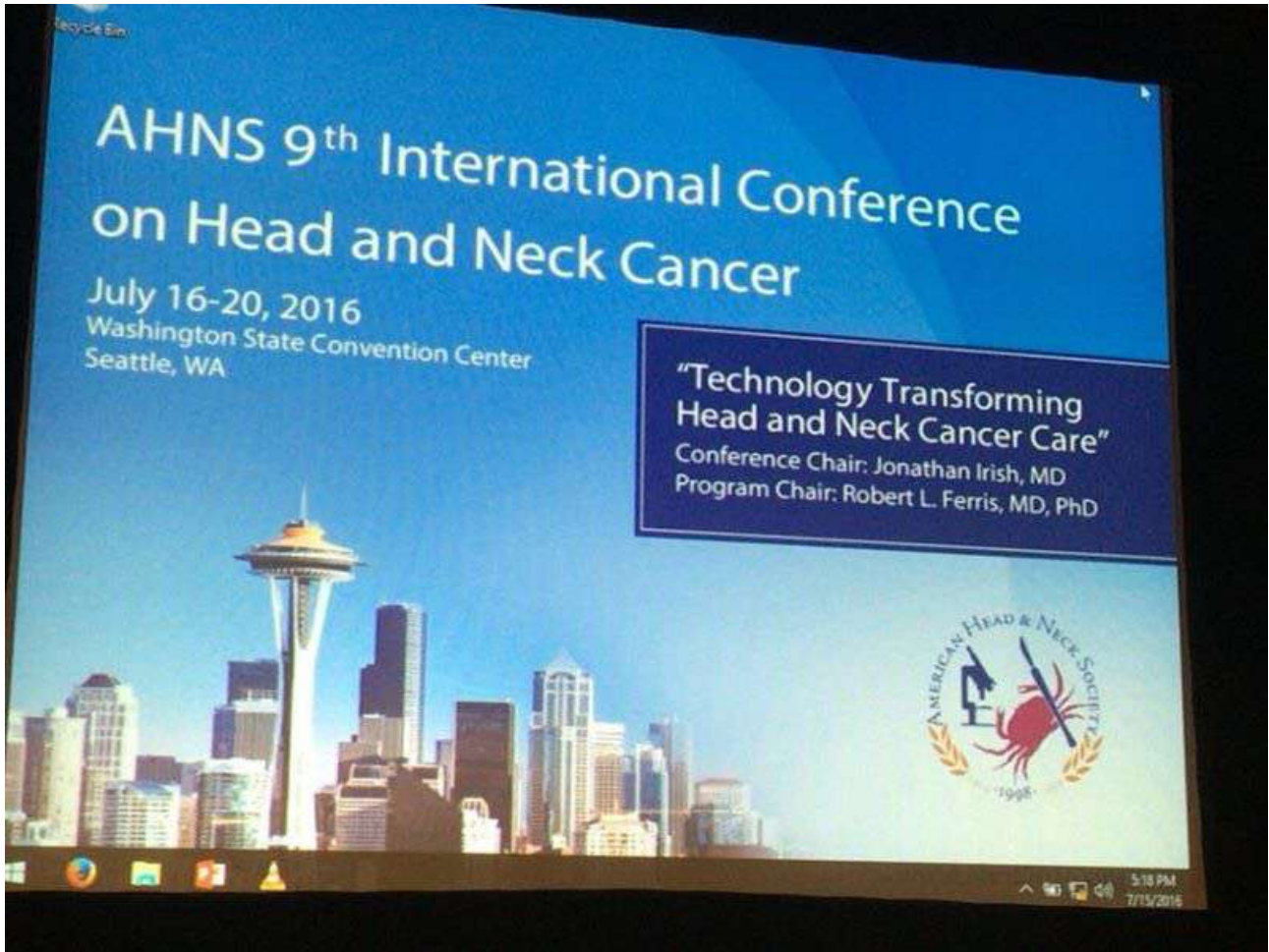
2017年7月上旬、耳鼻咽喉科臨床学会@下関市

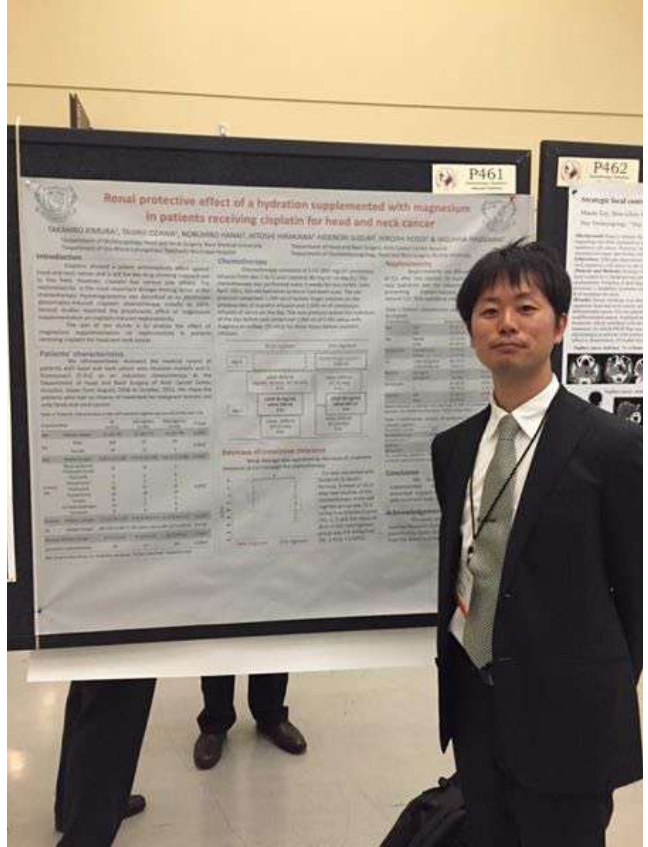
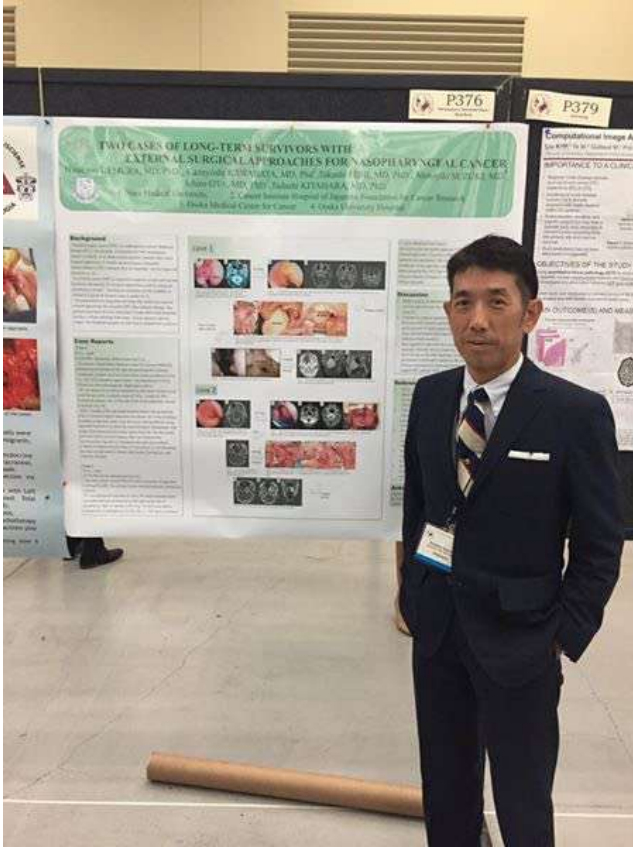
耳鼻咽喉・頭頸部外科学は非常に守備範囲の広い学問です。その意味で君たちの興味の居場所は必ず何処かにあります。





2016年7月19日(火) 15:32 UTC+09







2016年7月16～20日、米国ワシントン州シアトルにて9th International Conference on Head and Neck Cancer が開催されており、当教室頭頸部腫瘍グループが総勢6名で参加しています。上村講師、木村助教、三上院生の発表、および、太田講師、三上院生のhands-onセミナーへの参加など盛り沢山の内容です。世界の耳鼻科医とも友達の輪が広がります。そして、シアトルの街も堪能しています。スターバックスの1号店は意外とこじんまりした市場のそばのコーヒー店でした。一号店の朝イチのコーヒーは、日本のスタバよりしっかりとしたコクのある美味しいものでした。あと2日間頑張ります！



2016年7月25日(月) 1:53 UTC+09





奈良県立医科大学・耳鼻咽喉科とベトナム国立バックマイ病院・耳鼻咽喉科（Dinh教授、Ron准教授）との交流事業の一環として、日本からベトナムへの視察・講演が企画されました。第一陣として2016/7/21-7/23に、耳鼻咽喉科・北原がめまい講演のため渡越して来ました。第二陣は7/26-7/30に、耳鼻咽喉科・西村、山下が聴覚講演、耳鳴講演のため渡越予定です。奈良医大・耳鼻咽喉科としては欧米に目を向けて世界最先端の知識と技術を取り入れることに努力しつつ、これまでにそしてこれから得られる知識と技術を持ってアジアの発展に協力していきたいと考えています。なお、これらの事業はリオン社とJICAの協力で実現に至っています。



2016年7月27日(水) 14:56 UTC+09



ベトナム、バックマイ病院に奈良医大耳鼻科第二陣として訪問させていただいています。1日目午前は病院見学を行いました。昼からは西村講師班・山下助教班に分かれて聴力検査等の実技、診断方法などの指導の予定になっています。



2016年7月28日(木) 20:52 UTC+09



昨日は吹田市民病院・滝本泰光先生を、臨床検査のoVEMP、基礎研究の眼振画像解析のご指導をいただくため、当院めまいセンターにお招きいたしました。めまいセンター設立に際して、臨床検査では骨導oVEMPおよび近々vHITを準備することになり、新旧ほぼすべてのめまい平衡機能検査が施行可能となる見込みです。

基礎研究では眼振動画を画像解析することで、当院めまいセンターが得意とするめまいリハビリテーション治療に、基礎的なエビデンスを蓄積して参りたく思います。

またこのたびのご協力におきまして、今井貴夫先生、神原留美先生にもこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。



2016年7月29日(金) 19:12 UTC+09



ベトナム国立バックマイ病院の三日間の視察・lectureの最終日を迎えました。バックマイ病院は1日の外来患者数が4000人を超え、耳鼻咽喉科だけでも500人程度が受診されるようです。

本日は、午前耳鼻鳴検査のlectureを行い、午後からは西村講師が『Hearing aid fitting and evaluation』, 山下助教が『Tinnitus treatment』の講演を行いました。第二陣の日程はすべて終了となりましたが、次はバックマイ病院からの留学生受け入れなどの準備がはじまりそうです。





2016年8月25日(木) 17:57 UTC+09



奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室において、めまいおよび頭頸部がん分野におけるBest Doctors 2016-2017として、北原、太田が選出されました。

Best Doctorsとは、医師に「自己または家族の治療を自分以外の誰に委ねるか」という観点から、他の医師についての評価を伺うことで進められるものです。最終的に一定以上の評価を得た医師が、Best Doctorsとして選出されます。全世界の医師900万人に対しBest Doctorsは0.6%、日本では医師30万人以上に対し6,500人のBest Doctorsが登録されています。



2016年8月27日(土) 15:13 UTC+09



昨日は当科前教授の細井裕司先生を囲む会が畷傍御陵前で開催され、細井先生の耳鼻咽喉科・現役時代にゆかりある大勢の方々にお集まりいただきました。昨年からはまった会ですが、今回より細井先生のお誕生日月である8月に行うことになりました。細井先生は現在、当大学の理事長・学長としてご活躍中です。



2016年8月31日(水) 21:39 UTC+09

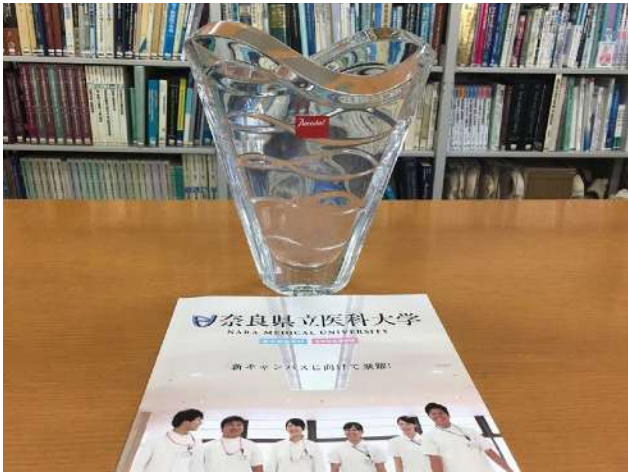


昨年に引き続き、第2回・側頭骨臨床解剖実習が解剖実習室で行われました。学内メンバーを中心に手術顕微鏡下に実習、モニター下に指導で、2献体並列で行いました。今後は学外メンバーを含めた実習にすべく、開催曜日や時間帯を再考したいと思います。

実施に際しまして、第一解剖学、第二解剖学、脳神経外科学教室の先生方には大変お世話になりました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。



2016年9月1日(木) 10:02 UTC+09

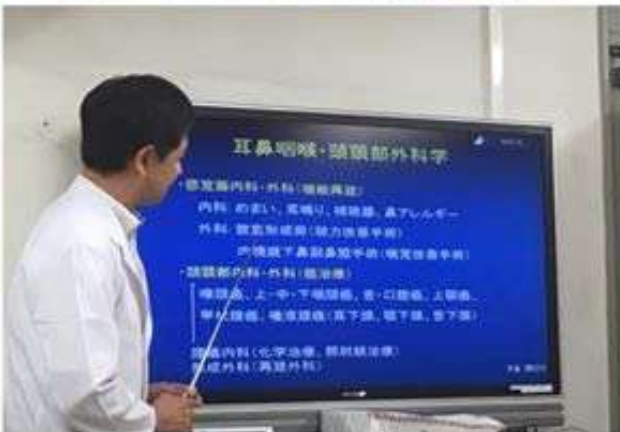


今日から9月です。少し涼しくなりましたが、また暑さがぶり返すようです。夏休み明け、週明けからポリクリも再開されます。

先日、爽やかな雰囲気のある来年度版大学案内のパンフが手元に届きました。そして、これも爽やかな雰囲気の花・ベースを見つけましたので部屋に飾ることにしました。奈良医大のロゴを模ったベースです。それと、第一医科さんのご厚意で、吸引しながら脳硬膜を押し下げて側頭骨を削るための吸引管付・剥離子が出来上がりました。内リンパ嚢を奥まで探りながら見つけに行くのに便利かも知れません。試用してみます。



2016年9月3日(土) 1:42 UTC+09



本日は平成28年度奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座の医局説明会を開催させていただきました。研修医の4名の先生方をはじめ、6年生からも多数の参加をいただきました。ありがとうございました。また、今後も随時研修、見学、入局相談等を行わせていただきます。お気軽にお問い合わせいただければ幸いです。



2016年9月7日(水) 8:20 UTC+09

INTERNATIONAL JOURNAL OF ONCOLOGY 49: 1553-1560, 2016

## Effect of resveratrol on cancer progression through the *REG III* expression pathway in head and neck cancer cells

SHINJI MIKAMI<sup>1</sup>, ICHIRO OTA<sup>1</sup>, TAKASHI MASUI<sup>1</sup>, ASAKO ITAYA-HIRONAKA<sup>2</sup>,  
RYOGO SHOBATAKE<sup>2</sup>, HIDEYUKI OKAMOTO<sup>3</sup>, SHIN TAKASAWA<sup>2</sup> and TADASHI KITAHARA<sup>1</sup>

Departments of <sup>1</sup>Otolaryngology-Head and Neck Surgery and <sup>2</sup>Biochemistry, Nara Medical University,  
Kashihara, Nara 634-8522; <sup>3</sup>Department of Otolaryngology, Nara City Hospital, Nara 630-8305, Japan

Received June 18, 2016; Accepted August 12, 2016

DOI: 10.3892/ijo.2016.3664

“赤ワインは頭頸部がんに効く!?” 当科では、頭頸部がんに対する基礎研究のひとつとして、がんの浸潤・転移のメカニズムとその制御についての研究と共に、診断や薬の効果判定に役立つバイオマーカーに関する研究についても進めています。これまでに、本学生化学教室との共同研究において、REG IIIが頭頸部がんの予後改善のバイオマーカーとなる可能性を示してきました(Masui T, et al. *Oncol Rep* 30: 573-578, 2013.)。今回、赤ワインなどに含まれるポリフェノール的一种であるレスベラトロールが、REG IIIの発現を誘導する因子であることを見出しました(Mikami S, et al. *Int J Oncol* 49: 1553-1560, 2016.)。今後も頭頸部がんの予後改善につながる研究を重ね、頭頸部がんの臨床に活かせる成果を発信して参ります。呉々もワインの飲みすぎにはご注意ください。



2016年9月11日(日) 12:04 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは家根旦有さん、他5人と一緒に。



昨日は奈良県耳鼻咽喉科医会学術講演会がホテルフジタ奈良で、奈良悪性リンパ腫談話会がホテル日航奈良で同日開催されました。前者には奈良医大微生物・矢野寿一先生と福井大学・藤枝重治先生を、後者には旭川医大・原淵保明先生をお招きいたしまして、それぞれ耳鼻咽喉科領域の感染対策、口腔アレルギー、鼻腔悪性リンパ腫のご講演を頂戴いたしました。

それぞれの会でそれぞれの情報交換会が持たれましたが、最後に奈良ホテルにて合流いたしました。



2016年9月16日(金) 22:35 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。久しぶりの5回生2週ポリクリ総括の時間がやって来ました。夏休み明けでしかも明日から3連休ですが、集中力を切らさずこちらからの質問にもテキパキと回答してくれました。

今日も長時間お付き合いいただき、いろいろなお話をさせていただきました。耳鼻咽喉科領域の病気を扱うのが耳鼻科医の本分ですが、スポーツ感覚器医学でアスリートを、音声医学でアーティストを指導するのも耳鼻科医です。選択ポリクリでもう一度耳鼻科に触れていただき、その守備範囲の広さを再確認ください。選択ポリクリに関する情報は、夏休み直前7月15日の2週ポリクリのページを参照ください。





2016年10月3日(月) 14:06 UTC+09



近鉄ケーブルネットワーク (KCN) による制作提供の番組「おしえて! 奈良医大」は、奈良医大の医師により「知っておきたい病気のあれこれ」や「気になる体のあれこれ」を、わかりやすく解説するコンセプトの番組です。

奈良医大の理事長・学長→循環器内科→呼吸器内科→消化器内科とバトン・リレーされ、今回10月2日(日)～10月14日(金)は、「ストレスからくる耳の病気」について、耳鼻咽喉・頭頸部外科の北原が解説いたします。

放送チャンネル：KCNスポーツ&カルチャー (地デジ12ch)

放送日程：10月2日(日)～10月14日(金)

(月)～(金) 10:00～10:15

(金) 19:45～20:00

(日) 22:45～23:00

\*「おしえて! 奈良医大」動画URL [https://jimotv.jp/series/movie\\_list.php?series\\_id=4389](https://jimotv.jp/series/movie_list.php?series_id=4389) でもご覧いただけます。



2016年10月10日(月) 6:58 UTC+09

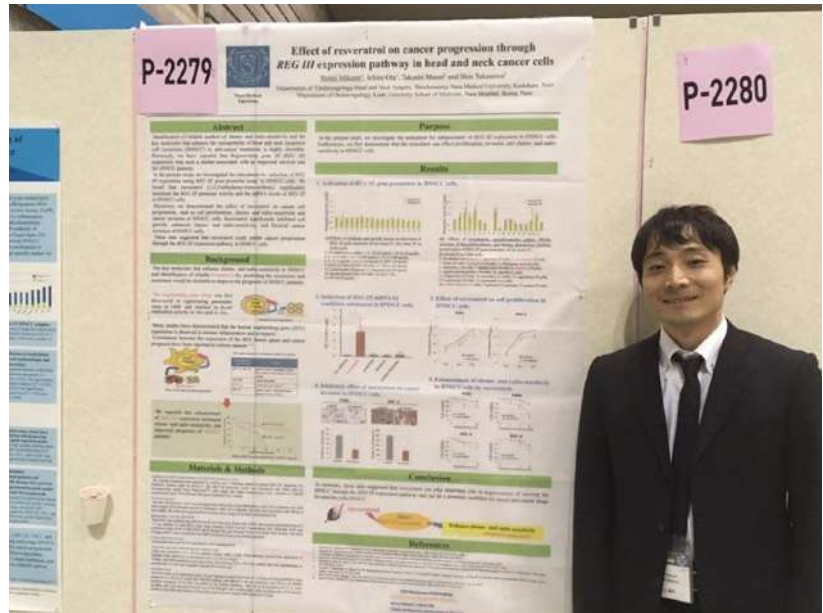


耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原(代理仮面)です。今週は長野で日本耳科学会総会・学術講演会が行われています。当教室スタッフも発表、座長を含めて多数参加しています。その最中も、2週ポリクリの学生さんは、しっかりと手術に、外来・病棟実習に頑張ってくださいました！耳鼻科の魅力を体感してもらえたことと思います。

皆様、良い週末をお迎えください。



2016年10月10日(月) 10:16 UTC+09



10月6-8日、パシフィコ横浜にて第75回日本癌学会が開催され、当教室からは大学院生の三上医師が発表しました。基礎研究の大切さを体感し今後の私たちの研究・診療にも繋げていきたいと思ます。



2016年10月17日(月) 14:16 UTC+09



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはYoshihiro Noguchiさん、他2人と一緒にです。  
10月5-8日、信州大学担当で日本耳科学会が開催されました。会長招宴は善光寺門前にある、創業1648年の老舗、登録有形文化財、THE FUJIYA GOHONJINにて、学会は長野オリンピック本部となったホテル国際21にて行われました。記憶にも残る大変素晴らしい会に参加させていただき、信州大学の皆様には厚く御礼申し上げます。



2016年10月21日(金) 19:44 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。学会シーズンでしばらく抜けておりましたが久々に5回生の皆さんと2週ポリクリ総括の素敵な時間を過ごすことができました。そろそろ選択ポリクリの希望調査が始まっているようですが来年もここに勉強に来ていただければ嬉しく思います。

来週末10/29-30はいよいよ白檀生祭(かしふさい)。奈良医大公認ゆるキャラとして昨年誕生した「しょうとくた医師」くんの活躍は今年も見られるのでしょうか。楽しみですね。良い週末をお過ごしください。



2016年10月25日(火) 23:38 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは大塚 進太郎さん、他2人と一緒にです。







奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学の大塚です。10月19日（水）～22日（金）岩手県盛岡市の盛岡グランドホテルで第61回日本聴覚医学会総会・学術講演会が開催されました。当科からは聴覚グループが参加、発表を行いました。西村講師が軟骨伝導補聴器についてランチョンセミナーと口演を担当し、岡安助教、森本医員、齋藤ST、そして大塚が口演を行いました。また済生会中和病院から赤坂医員、近畿大学奈良病院から宮前医員が参加し、計8人の大所帯となりました。私は今回が聴覚医学会初参戦で、機能性難聴をテーマに発表させて頂きましたが、各大学の先生方から多くのご質問、ご意見をいただきとても有意義なものとなりました。今後の診療、研究に活かしていきたいと思ひます。

今回聴覚医学会が開催された岩手県は、観光資源が豊富な土地であり、学会参加後は、つなぎ温泉や小岩井農場、そして奥州藤原氏や源義経ゆかりの地であり、2011年には世界遺産にも登録された平泉を訪ねました。雄大な自然、そして歴史のロマンに触れて大いに英気を養うことが出来ました。来年度の聴覚医学会は福岡県とのことです、そちらも参加できるよう、今後も励んでいきたいと思ひます。

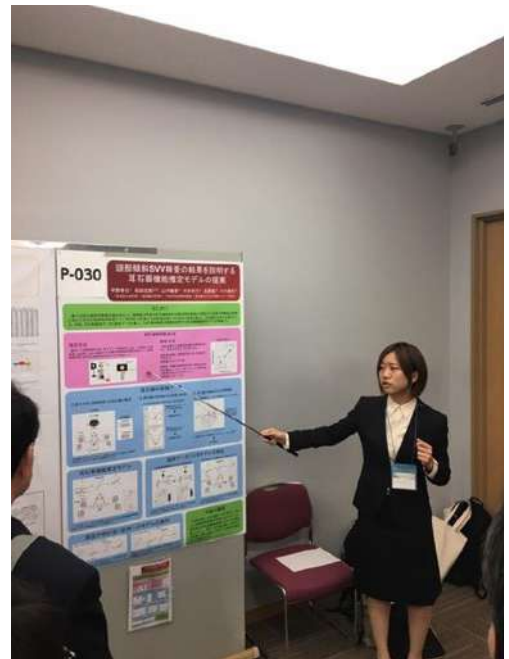
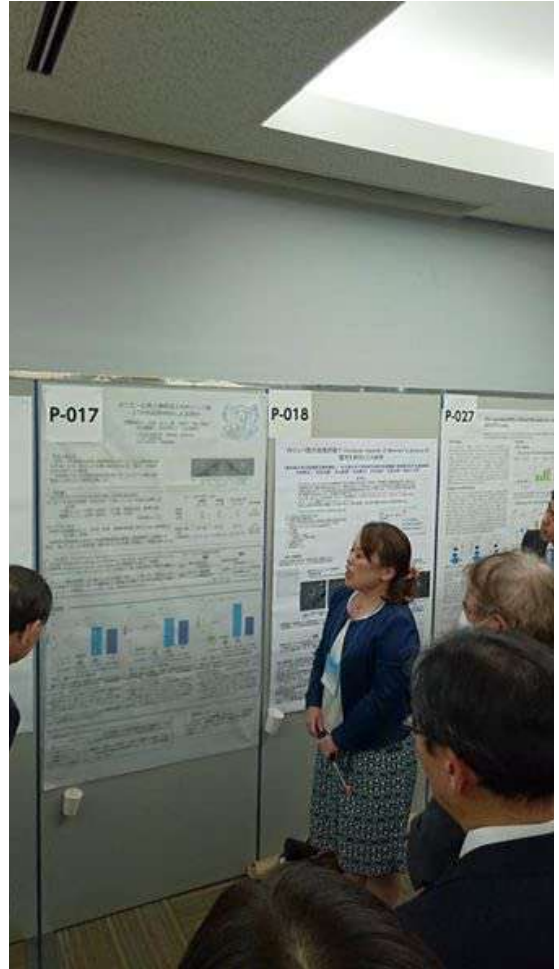
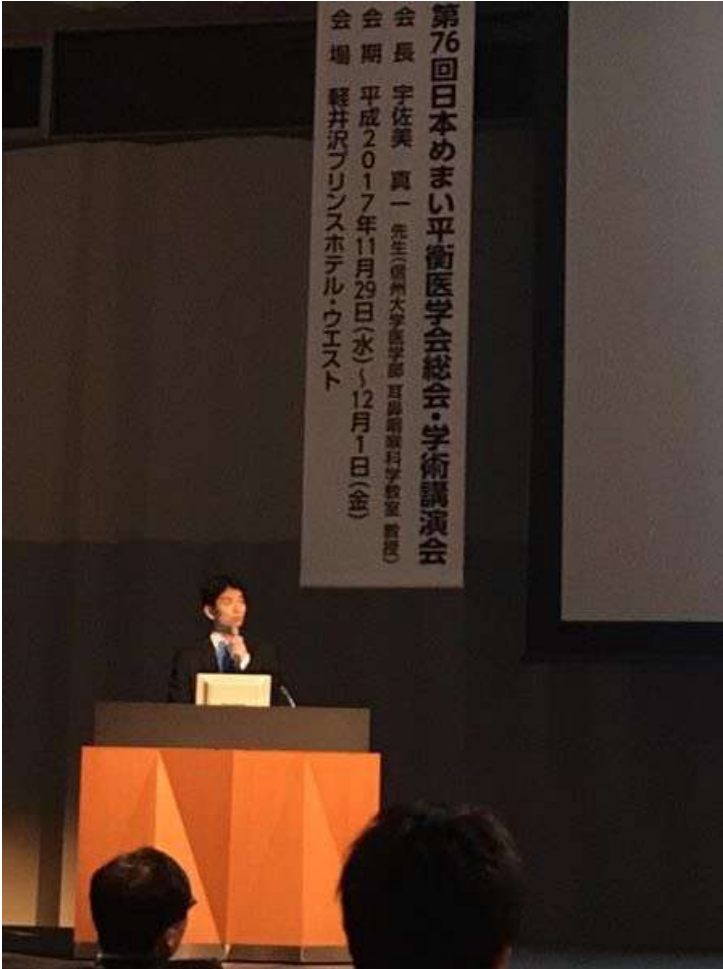




2016年10月28日(金) 19:42 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんはMasaharu Sakagamiさん、他5人と一緒に。







2016年10月27日～28日にかけて、大阪国際会議場で第75回日本めまい平衡医学会総会学術講演会が開催されました。

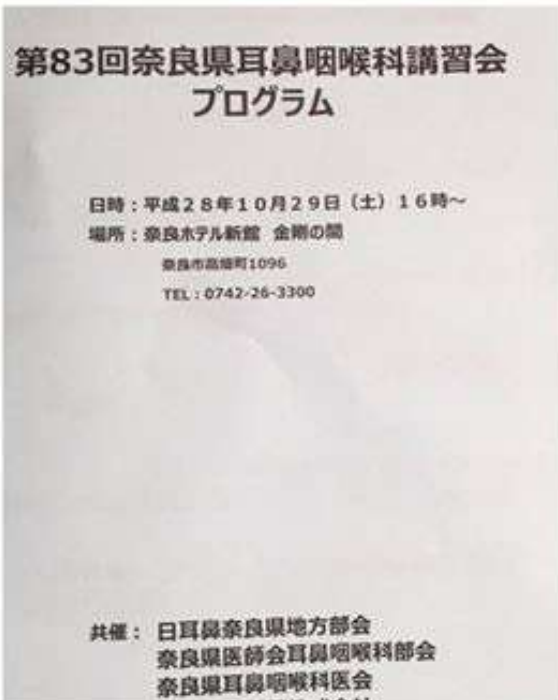
当科からは北原教授が「ガイドラインに基づいたメニエール病診療」について教育セミナーを、山中病院教授が「めまいのリハビリテーション」についてシンポジウム口演を、和田特任講師が「大学生のスポーツ競技による重力感受性の特徴」、「頭部傾斜SVV検査の結果を説明する耳石器機能モデルの提案」でポスター発表、そして座長を担当しました。

また、伊藤医員が「メニエール病と健常成人の内リンパ腔」でポスター発表を、大山医員が「良性発作性頭位めまい症例における各種平衡機能検査の特徴」で口演を、阪上医員が「当科におけるめまい検査の検討」でポスター発表をそれぞれ行いました。阪上医員はポスター賞を受賞しました。

また、和田特任講師の元、奈良医大学生も大変立派な発表を行いました。大変有意義な学会で、今後の臨床、基礎研究に役立つ知見が得られました。



2016年10月29日(土) 18:33 UTC+09

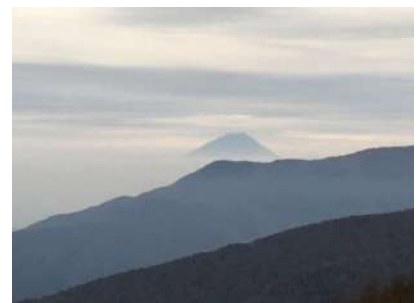


本日、第83回奈良県耳鼻咽喉科講習会が奈良ホテルにて開催されました。特別講演には大阪府立成人病センター耳鼻咽喉科主任部長の藤井隆先生をお招きして『頭頸部癌手術のビフォーアフター』について講演いただきました。

当科からは山下助教がアレルギー性鼻炎・アレルギー性副鼻腔真菌症についての講演を行いました。



2016年10月30日(日) 18:31 UTC+09



2016年10月27-28日、第75回日本めまい平衡医学会総会学術講演会のB面で、山梨県甲府市において第49回日本甲状腺外科学会学術集会在開催されました。当科から太田一郎講師および清水直樹医員(現在、近大奈良病院)が発表しました。本学会は外科の先生方とも交流できる耳鼻咽喉科としては数少ない学会で、様々な意見交換ができ、視野の広がる有意義な学会です。今後も幅広く情報を収集するとともに、我々の成果も発信して参ります。

甲府は富士山が綺麗で甲州ワインも美味しいですが、関西からはちょっと遠いですね。



2016年11月4日(金) 17:49 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。本日は5回生2週ポリクリ総括の時間でした。残すところあと2グループで2週ポリクリが終了し、年明けから4週/8週の選択ポリクリが始まります。  
今月からベトナム・ハノイのバックマイ病院から留学生1人が耳鼻咽喉科診療に参加し、さらに初期研修医2年目の先生も合流してくれます。教える方も教えられる方も向上する、有意義な時間になれば嬉しく思います。



2016年11月5日(土) 7:37 UTC+09



奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは三上 慎司さん、Thuy Hien Daoさんと一緒に。  
昨日、岡安 唯先生、木村直幹先生、そしてベトナムからの留学生のHien先生の歓迎会を行いました。新メンバーを迎えて、奈良医大・耳鼻咽喉科も新しいステージに入っていきます。



2016年11月11日(金) 15:07 UTC+09

奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学さんは秋岡 宏志さんと一緒にいます。



大変嬉しいお知らせです。来年度の当科への入局者がなかなか決定しない中で、奈良県総合医療センターで初期研修中の秋岡宏志先生が、先ほど仲間入りを表明してくれました。彼はまだ初期研修1年目ですが、早々に決断してくれました。将来、当科を担ってくれる人材として、大切に育てていきたいと思えます。わざわざ出向いてくれた彼には、私の著書「めまいの待合室」とポッキーの日にちなんで私の年齢の数だけ詰まった「ポッキー(極細)」を謹呈させていただきました。





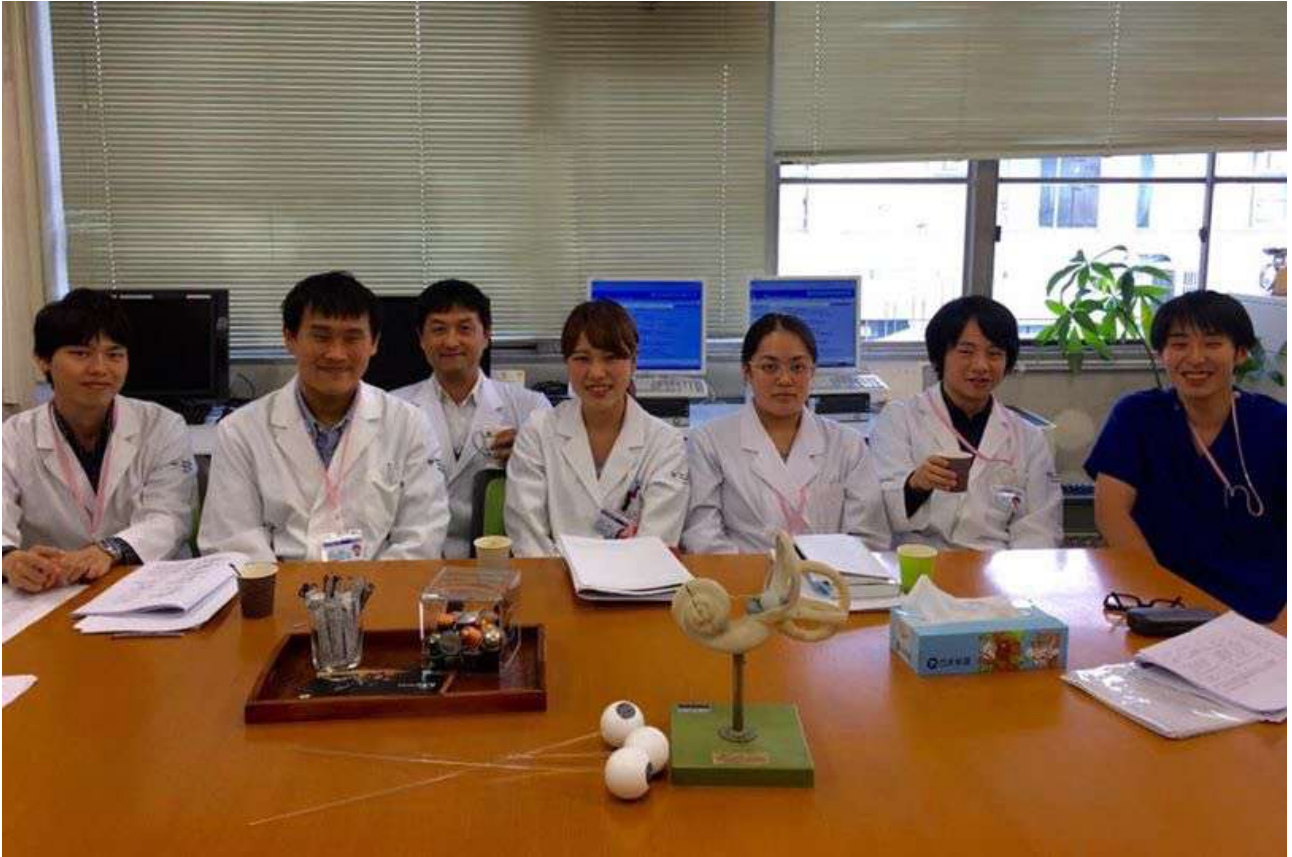
2016年11月18日(金) 16:32 UTC+09



第68回日本気管食道科学会学術講演会にベトナムからの留学生Dr Hienと山下が参加させていただきました。ベトナムバックマイ病院との交流事業に関連して、補聴器製造工場の見学をさせていただきました。



2016年11月18日(金) 22:19 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。5回生2週ポリクリの金曜日です。年明けからの選択ポリクリの振り分けは既に決まっており、この班には耳鼻咽喉科を選択する学生さんはいません。しかし『危険なめまいの見分け方』は必ず皆が通る分野なので、簡単に見分けられる3つのポイントを端的に講義しました。この3つが理解出来ていれば、明日からでも自信を持って救急のめまい患者対応が出来るはずです。頑張ってください。いつも後半にプレゼンする『選択ポリクリで耳鼻咽喉科を選択する10の魅力』については、さすがに割愛させていただきました。



2016年11月19日(土) 19:26 UTC+09



本日は当科、大山寛毅先生の結婚式でした。どうぞ末長くお幸せに！



2016年11月28日(月) 21:30 UTC+09

いつもありがとうございます。お陰様で今しがた当FBサイトへの「いいね！」が700件を越えました。とても嬉しいことです。皆様のご期待にそえるよう頑張って参ります。ちなみに当FBサイト「いいね！」700人目は大阪府交野市のJY様です。応援ありがとうございます。



2016年12月2日(金) 18:01 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。5回生2週ポリクリの最終グループ総括の日です。この学年からは、年明けから夏休みまでに8週ポリクリ7名、4週ポリクリ7名が耳鼻咽喉科を回ってくれることになっています。是非とも充実した選択ポリクリを提供していきたく思います。

奈良医大のカリキュラムでは2週ポリクリは年末に始まり年末に終わりますので、毎年2週ポリクリが終わってホッとすると年末年始を迎えることになります。5回生の皆さま、1年間お疲れ様でした。良い週末、そして良いお年をお迎えください。



2016年12月2日(金) 20:38 UTC+09

**第4回 Head and Neck Cancer Conference**  
日時 平成28年12月2日(金) 会場 厳樞会館 3F 大会議室  
18:45~20:15 〒634-8522 奈良県橿原市西条町583  
TEL.0744-22-3051(付番)

開会の辞:北原 紘先生 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授  
座長:家根 且有先生 近畿大学医学部奈良病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授

【一般演題】(18:45-19:15)  
頭頸部癌治療におけるアビタックスの使用経験  
河上 真幹先生 奈良県立医科大学 口腔外科学  
木村 隆浩先生 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 助産助教  
上原 真也先生 近畿大学医学部奈良病院 腫瘍内科 講師

【特別講演】(19:15-20:15)  
全田 貞幹先生 国立がん研究センター東病院 放射線治療科 部長  
『Cetuximab+RTの使いどころと副作用マネジメント』

閉会の辞:桐田 忠昭先生 奈良県立医科大学 口腔外科学 教授



本日、第4回Head and Neck Cancer Conferenceが厳樞会館で開催されました。一般演題では当科木村助教が症例報告を行いました。

特別講演には国立がん研究センター東病院の全田先生をお招きし、『Cetuximab+RTの使いどころと副作用マネジメント』についてご講演いただきました。



2016年12月21日(水) 1:45 UTC+09



本日はお忙しい中、近畿大学医学部・耳鼻咽喉科の瀬尾 徹准教授に奈良医大までお運びいただき、前庭誘発筋電位VEMPの測定に関するアドバイスをいただきました。cVEMPは球形嚢から下前庭神経、oVEMPは卵形嚢から上前庭神経の機能を評価するための神経耳科学的検査です。本日の経験から現行の手順に適宜修正を加え、より正確なVEMPの測定を目指します。



2016年12月22日(木) 18:50 UTC+09



耳鼻咽喉・頭頸部外科学の北原です。今回から新5回生(現4回生)の2週ポリクリが開始になり、総括をさせていただきました。質問に対して、皆ハキハキと爽やかに回答してくれました。是非、また選択ポリクリでお会いしたいですね。

これにて今年のポリクリは終了となり、続きはまた来年となります。皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。





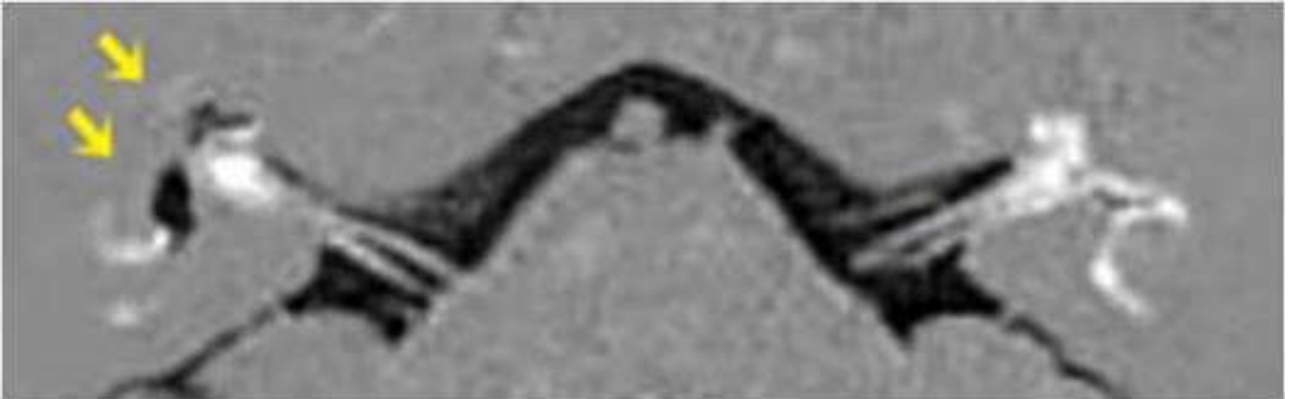
2016年12月22日(木) 21:12 UTC+09



昨日B病棟8階(耳鼻咽喉科・総合診療科・血液内科)の合同忘年会が開催されました。  
また、同時に12月末で西和医療センターに異動になる蓮川先生の送別会を開催いたしました。  
西和医療センターは奈良県の西和地域の基幹病院であり、さらなるご活躍が期待されています。



2016年12月29日(木) 11:59 UTC+09



ご存じのように、今世紀に入り2006-07年に名古屋大学放射線科の長縄慎二先生、耳鼻咽喉科の中島 務先生が、メニエール病内リンパ水腫のMRI画像描出を可能にしました。

当科でも一昨年から放射線科の田岡俊昭先生(現・名古屋大学)の多大なるご協力の下、同検査による内リンパ水腫の2次元定性解析、3次元定量解析を進めて参りました。本年掲載されました3編を下に記します。ご参考にして頂ければ幸いです。

1. Ito-T et al.: Endolymphatic space size in patients with Meniere's disease and healthy controls. *Acta Otolaryngol* 136: 879-882, 2016.
2. Inui-H et al.: Volumetric measurements of the inner ear in patients with Meniere's disease using three-dimensional MRI. *Acta Otolaryngol* 136: 888-893, 2016.
3. Inui-H et al.: MR volumetric measurement of gadolinium non-enhanced endolymphatic space in non-vertiginous and non-cochlear symptoms subjects. *Acta Otolaryngol* 136: 1206-1212, 2016.